

# Pion Advanced Training 2024



日程：2024年7月18日(木) 13:00 – 17:30 (開場12:30)  
19日(金) 09:00 – 16:00 (開場8:30)

場所：日本橋ライフサイエンスビルディング2階 201  
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-11

## お申し込み方法

こちらの[リンク](#)から必要事項を入力の上、  
お申込みくださいませ。  
右のQRコードからでもお申込みいただけます。



## 参加費

無料

～来場者特典として、クーポンコードを発行します～

## 1日目のプログラム

### <ゲストスピーカー>



生物薬剤学的特性改善を指向した  
製剤設計における $\mu$ DISS/ $\mu$ FLUXの活用

佐藤 秀行先生

静岡県立大学 薬学部 薬剤学分野 准教授



$\mu$ Flux/Macro Fluxを用いた  
サプリメントの処方検討事例

平田 愛奈先生

株式会社ファンケル 総合研究所 機能性食品研究所  
製剤・加工技術開発グループ

### <その他プログラム>

- AuProの操作と解析の基礎  
フィジオマキナ株式会社 CTO 武田 日出夫
- $\mu$ FLUX試験の実演  
フィジオマキナ株式会社 白濱 茜、田中 菜由子

## 2日目のプログラム

### <ゲストスピーカー>



MacroFlux Testing for Formulation  
Development: Matching Bioequivalence of  
an ASD Generated by KinetiSol Processing  
vs. Spray Drying

Dr. Daniel Davis

Associate Principal Scientist, Austin PX



難水溶性薬物の液-液相分離(LLPS)現象と  
薬物濃縮相物性が薬物吸収性へ及ぼす影響

植田 圭祐先生

千葉大学大学院 薬学研究院製剤工学研究室 助教



$\mu$ DISS/ $\mu$ FLUXを用いた非晶質製剤の  
溶出・膜透過性評価事例

田中 宏典先生

塩野義製薬株式会社 製薬技術研究本部 製剤研究所  
創剤研究領域 創剤研究2グループ サブグループ長

### <その他プログラム>

- 炭酸緩衝液が薬物の析出挙動に与える影響  
立命館大学 山元 響己先生
- pKaの重要性について  
小野薬品工業株式会社 真野 高司先生  
※フィジオマキナ株式会社 サイエントフィックアドバイザー 兼任
- 自動滴定装置SiriusT3・表面溶出イメージング装置SDi2の紹介
- Predictorソフトウェアを用いた固有溶解速度、析出実験の解析  
フィジオマキナ株式会社 CTO 武田 日出夫

## 懇親会

7月18日(木) 17:30 –

会場：同ビル10階 コミュニケーションラウンジ

参加費：無料

主催：フィジオマキナ株式会社

〒343-0816 埼玉県越谷市弥生町1-4 越谷弥生ビル2F

TEL：050-3536-1817 E-mail：[contact@physiomckina.co.jp](mailto:contact@physiomckina.co.jp)

